

沼田中学校教育目標

美しい心
高い知性
強い身体

を磨く生徒

スローガン

「強く 高く 美しく」

大切な考え方

「脚下照顧 凡事徹底 知行合一」

「時を守り 場を淨め 礼を正す」

生活目標

学校や社会のきまりやルールがよく守れ
挨拶・礼儀・返事がしっかりできる生徒

登校時間 7時30分～8時20分

- ①登校したら、授業や朝の活動(集会、読書、学習など)の準備を行う。
- ②登校後は無断で外出しない。
- ③登下校の際、地域の方にも挨拶したり、道を譲ったりする。

服装・頭髪について

☆清潔でさっぱりとし、日頃の学校生活から受験に望ましい服装・頭髪を基準とする。

①通学服 【男子】

- ・学生服上下(標準学生服)
- ・襟はラウンドカラー(学生服との一体型)のものが望ましい。
- ・夏は白Yシャツ、白半袖Yシャツとする。ボタンダウン、開襟シャツは不可。
- ・ベルトの色は黒とする。

【女子】

- ・指定のもの(夏冬別)
- ・スカート丈については膝が隠れる程度の長さを基準とし、故意にいじらない。
- ・夏服使用期間は6月～9月末日。夏服の上着セーラーは半袖とする。

②頭髪

- ・清潔でさっぱりとする。
- ・前髪は目に入らないようにする。
- ・肩にかかった場合はゴムで縛るかピンで留める。
- ・ゴム・ヘアピンは黒、紺、茶の単色のみ。リボン等は不可。

③靴下

- ・色は、白とする。
- ・ワンポイントは可、ライン入りは不可。
- ・長さは、くるぶしが完全に隠れ、ひざ下までを基本とする。
- ・運動に適したスニーカーソックスの着用を認め、色は白または黒とする。
ただし、儀式や行事のときは、くるぶしが完全に隠れるものを着用する。
- ・女子については、冬季においてストッキング(肌色)・タイツ(黒)の着用を認める。
ただし、体育等運動する場合は、靴下に履き替える。

④防寒着

- ・学校指定のウィンドブレーカーを着用する。
- ・冬季は、手袋やマフラー、ネックウォーマー、耳当て、帽子を使用できる。
- ・原則としてセーター、カーディガンは禁止とし、防寒にはトレーナーを着用する。

⑤通学靴

- ・体育の授業に兼用できるランニングシューズ(運動靴)とする。
- ・色は「白」とする。(白でもスニーカー類、テニスシューズ類の靴底がフラットのものは不可)
- ・冬季や雨天には、華美でない長靴、スノトレ、スノーブーツを使用できる。

⑥上履き（体育館シューズ）

- ・指定のシューズ(学年別に色を定める)とし、つま先とかかとの2カ所に名前を書く。

⑦体育着

- ・指定のものを使用する(氏名を記入する)。
- ・下には指定のクォーターパンツ(紺)と半袖シャツを着用する。

⑧学校指定トレーナー

- ・着用期間 10月～5月
- ・体育着の代わりに、Tシャツの上に着用することを認める。
- ・通学服の下にも着用できる。

⑨カバン

- ・指定のものとし、登下校時は背負う。

持ち物について

☆持ち物は大切に扱い、忘れ物のないよう注意する。必ず記名する。

- ・不必要な金銭、高価なもの、危険なもの等、学校に必要なものを持参しない。
- ・金銭や物の貸し借りはしない。

校外生活の諸注意

☆社会のきまりを守り、家族の一員として、また、沼中生としての自覚をもって節度ある生活を送る。

- ・外出時は行き先、帰宅時刻、同伴者などを家族にあらかじめしらせておく。
- ・夜の外出は避ける(22時以降の外出は、群馬県青少年健全育成条例第30条にふれる)。
- ・友人宅への外泊は禁止する(学習という理由でも不可)。
- ・禁じられている遊びや、中学生としてふさわしくない行為はしない。
- ・旅行、キャンプ、スキーなどは、責任もてる大人と一緒にいく。
- ・ゲームセンター・カラオケボックス・ボウリング場への出入りは、保護者同伴の場合は可とする。
- ・自転車の二人乗りや危険な乗り方は絶対しない。

届け出・申し出・許可

- ・遅刻、早退、欠席をするときは、保護者に事前(8時15分頃まで)に連絡してもらう。
- ・保護者同伴で遠距離の旅行をするために学生割引を必要とする場合は、1週間前に担任に申し出て所定の用紙に記入し、交付を受ける。必要に応じて、身分証明書を携帯する。

情報モラル

☆「沼田中学校SNS利用ルール」を守る。

【自分を守るために】

- ・有害サイトを見ない。
- ・インターネット上で知り合った人に直接会わない。
- ・健康面・学習面に悪影響のない使い方をする。(目的・場所・時間について考える。)

【友情を守るために】

- ・直接口で言えないことはSNS上に書かない。
- ・相手を傷つけたり、嫌な思いをさせたりする投稿はしない。
- ・22時以降のやりとりはしない。

【未来を守るために】

- ・自分や友達の個人情報をインターネット上に載せない。(名前・住所・電話番号・写真・動画等)
- ・本当に投稿してよいか一度踏みとどまって考える。
- ・保護者と話し合い、家庭のルールを決める。